

# 100人のNEWS

No. 171

【発行・編集】  
教育再生  
地方議員百人と  
市民の会

事務局 増木重夫  
大阪府吹田市古江台  
2-10-13  
TEL090-3710-4815  
FAX06-6835-0974

<http://www1.ocn.ne.jp/~h100prs/>

## あけましておめでとーうございませす。本年もよろしくお願ひ申し上げませす。

(本書を待ちまして年賀状ご代えさせていたございませす)

### あなたは誰と契りますか

20分もすれば、平成16年が終わる。何年ぶりかで紅白歌合戦を見た。いつもは野沢に行っているが今年は鬼のような編集長のおかげでそれどころではない。福井の生んだ偉大な歌手(福井はすべて偉大だ!)、五木ひろしが「契り」を歌っている。

「♪あなたは誰と契りますか・・・愛する人よー美しくしく、愛する人よすこーやくかに。」

映画「二〇三高地」の主題歌だ。あおい輝彦扮する、ロシア文学、トルストイを愛する小学校の先生が徴兵され二〇三高地に向かう。夏目雅子扮する恋人が彼のクラスを守る。そして彼が戦死したとき、教室では夏目雅子がオルガンを弾き「青空晴れて秋風吹く・・・故郷の空」と生徒たちと歌っている。

彼はロシアに友人も多い。しかし、日本を守るために、日本の青空を守るためにあえて彼らを敵とし出撃します。私がいまさら言うまでも無く、当時とても日本がロシアに勝てるような状況ではなかった。しかし、彼は恋人を守るため「契った。」自身自身に契った。だから出て行った。口では「必ず帰る」と言いつが、特攻だ。

私の恋人、友の恋人。友の友の恋人。友の友の友の恋人、それが国家ではなからうか。国家を守ること、そして故郷は青空を守る。国家を守り、嫁や親や子を守る。ことではないか。貴方は日々、誰を守るために働いていますか。闘っていますか。

「こころちゃんですか。さくらちゃんですか。いつも「うちのババア」と呼んでいる奥様ですか。」

娘(アースケ)が、来年友達の結婚式がいつもある。お祝い破産だと騒いでいる。娘もいつかは嫁に行くだろう。しかし、国家感の無いやつ。国家を大事に思えないやつ、そんなやつにだけは絶対嫁がせるわけにはいかない。これだけは一歩も引けない。そんなやつに嫁や子を守るわけが無いからだ。

国家と個人は1対のものであり国家の幸せが個人の幸せであり、個人の幸せが国家の幸せではないか。私は国粹主義者でも民族主義者でもない。思想信条ではなく国民は皆「島国、日本丸」の乗り組員だからだ。国家と個人が相反関係にあるように言うバカがいる。彼らは今すぐ日本丸から降り、勝手に泳いだらいい。

〇時を回りました。あけましておめでとーうございませす。本年もよろしくお願ひいたします。

去年の年末、大阪では府教育長が「職務命令」で国歌斉唱中は職員を立たせと言われました。「立たぬなら立たせて見せよう輩教員」作戦、個人の運動として「外国人参政権付与絶対阻止!」。

国家を破壊する、国家を売り飛ばす不埒な連中と今年も渾身の力で徹底的に闘います、今日から。愛する人のために。国家のために。日本の真の平和のために。

平成20年元旦、日本丸、前進全速!

ヨソヨソ!!! 増木重夫

## 以下三点、報告いたします

文部科学大臣 渡海紀三朗殿  
平成16年12月14日

教育再生・地方議員百人と市民の会  
理事長 大阪市会議員 辻 淳子

「OECD高一学力調査順位後退」に関しての要望書

私も「教育再生」地方議員百人と市民の会(通称「百人の会」と申します。全国二百数十名の地方議員並びに市民を中心に組織し、現・元衆参両院議員、大学教授ら学識経験者を顧問にお願いいただき、現職の教師ならびに保護者等から寄せられる教育に関する諸問題に対し、「教育の荒廃を直視し」地方議会を教育改革の場としてとらえ、なかく健全な学校教育の再生をめざす」ために活動している市民団体であります。

さて、経済協力開発機構(OECD)の発表により、国際学習到達度調査で我が国は全ての分野で後退したと報告されております。

これは資源のない日本にとって由々しき問題であることは言うまでもありません。

原因はいろいろ考えられますが、私たちが以前から危惧し提唱してまいりました、「ゆとり教育」が一番の原因ではないでしょうか。大臣におかれましては「ゆとり」からの決別を宣言され、先般発表された

〇大学の質の向上 〇理数系に力を入れる以上二点を力強く推し進められ、さらに 〇国語教育の徹底 〇「親学」の実行にも力を入れていただきますよう強く要望いたします。

行政改革担当大臣 渡辺喜美殿  
平成16年12月20日

「国立女性教育会館」廃止に関する要望書

さて、マスコミにより、政府有識者会議は、「国立女性教育会館」と「国立青少年進行機構(文部省所管)との統合を提言しています。ところが、自民党の党二役は「日本の女性活動のシンボリック的存在」という理由

で、「国立女性教育会館」の単独存続を求める要望書を提出したとのご報告です。

この「国立女性教育会館」は一般的意味での「日本の女性活動のシンボリック的存在」なら全く問題はないのですが、日本のフェミニズム活動のシンボリック的存在であり、家族解体を目的とした過激なジェンダーフリー思想の震源地であります。

大臣はホームページ「この国の形」の中で「家族の絆がやはり大切だ」と語られています。私たちも全く同感で大臣と価値観を共有しております。この価値観を永く守るため、「国立女性教育会館」は少なくとも単独存続を認めることなく、出来るものなら廃止していただきたいと考えます。

大阪府教育委員会教育長 総山 哲夫殿  
平成19年12月20日

大阪府下の生徒児童の学力向上に関する要望書

私たちは全国組織ではありませんが、発祥は大阪であります。その大阪が今回の全国学力テストにおいて45位ということは、あまりにも嘆かわしく、看過できません。

資源のない日本。人的資源が如何に重要かは今更言うまでもありません。学力が低いということは、「大阪は国家に貢献していない」と言われても反論できないところがあります。学力低下には地域の問題、家庭の問題も否定できませんが、それはそうとして教育委員会の責任において学校の問題として考え、全力を挙げて改善に取り組まれるよう、特に下記三点を申し入れ、強く要望いたします。

- ① 学力向上が大阪府教育行政において最重要課題として位置づける。
- ② 教師指導力と資質の向上に全力を挙げる。
- ③ 平準化教育から決別する。

## ご案内

- ① 平成16年度の会報が相当数余っています。「ご請求ください。」
  - ② 百人の会では、日々、皆様からいただいた諸々の情報をメールで発信しております。「情報求む」と事務局に空打ちしてください。
- [h100prs@oregano.ocn.ne.jp](mailto:h100prs@oregano.ocn.ne.jp)